

## 熱帯ウイルス学分野

### A 欧文

#### A-a

1. Wichit S, Jittmittraphap A, Hidari KI, Thaisomboonsuk B, Petmitr S, Ubol S, Aoki C, Itonori S, Morita K, Suzuki T, Suzuki Y, Jampangern W.: Dengue virus type 2 recognizes the carbohydrate moiety of neutral glycosphingolipids in mammalian and mosquito cells. *Microbiol Immunol.* Vol.55(2):135-140,2011 (IF: 1.56)
2. Duc Tuan Dinh, Mai Thi Quynh Le, Cuong Duc Vuong, Futoshi Hasebe and Kouichi Morita. An Updated Loop-Mediated Isothermal Amplification Method for Rapid Diagnosis of H5N1 Avian Influenza Viruses. *Tropical Medicine and Health*, Vol.39(1):3-7, 2011
3. Lyre Anni Espada-Murao and Kouichi Morita. Delayed cytosolic exposure of Japanese encephalitis virus double-stranded RNA impedes interferon activation and enhances viral dissemination in porcine cells. *Journal of Virology*, Vol. 85 (13) : 6736-6749, 2011 (IF: 5.15)
4. Phan Thi Nga, Maria del Carmen Parquet, Chris Lauber, Manmohan Parida, Takeshi Nabeshima, Fuxun Yu, Nguyen Thanh Thuy, Shingo Inoue, Takashi Ito, Kenta Okamoto, Akitoyo Ichinose, Eric J. Snijder, Kouichi Morita, Alexander E. Gorbalenya. Discovery of the First Insect Nidovirus, a Missing Evolutionary Link in the Emergence of the Largest RNA Virus Genomes. *PLoS Pathogens* 7 (9): e1002215. 2011 (IF 8.98)
5. Tran Thi Ngoc Ha, Nguyen Tien Huy, Lyre Anni Murao, Nguyen Thi Phuong Lan, Tran Thi Thuy, Ha Manh Tuan, Cao Thi Phi Nga, Vo Van Tuong, Tran Van Dat, Mihoko Kikuchi, Michio Yasunami, Kouichi Morita, Vu Thi Que Huong, Kenji Hirayama. Elevated Levels of Cell-Free Circulating DNA in Patients with Acute Dengue Virus Infection. *Plos One* 6(10):e25969. 2011 (IF: 4.35)

### B 邦文

#### B-b

1. 森田公一、岡本 健太：ウイルスの今日的意義・11 基礎ウイルス学の観点から(6)アルボウイルス、化学療法の領域 Vol.27、 医薬ジャーナル社、 pp. 3-10, 2011
2. 森田 公一：日本脳炎、最近の知見、佐賀県小児科医報 Vol.24、 pp.2-6, 2011
3. 森田 公一：長崎から世界に発信する感染症研究、ながさき経済、Vol. 258 : 1-5、 2011

### 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	1	13	2	0	8

### 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
森田公一・教授	理事、学会誌編集委員	日本熱帯医学会
森田公一・教授	評議員	九州ウイルス学会
森田公一・教授	予防接種専門家諮問グループ委員	厚生労働省
森田公一・教授	WHO 研究協力センター長 (熱帯・新興ウイルス感染症に関する研究)	世界保健機関
森田公一・教授	Focal Point for GOARN Partner Agency	世界保健機関

### 競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
森田公一・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(A) アフリカとアジアにおいてデング出血熱の重症化を規定するウイルス遺伝子多型性の研究
森田公一・教授	日本学術振興会	代表	最先端研究開発戦略的強化費補助金 熱帯性蚊媒介ウイルスの国際調査とフィー

			ルド志向型熱帯感染症専門家の強化育成事業
森田公一・教授	独立行政法人科学技術振興機構	代表	受託研究 ケニアにおける重要アルボウイルス感染症に対する簡易迅速診断手法の開発とそのアウトブレイク警戒システムの構築
森田公一・教授	文部科学省	分担	グローバル COE プログラム 熱帯病・新興感染症の地球規模統合制御戦略拠点
森田公一・教授	文部科学省	分担	新興再興感染症研究拠点形成プログラム ベトナムにおける新興再興感染症臨床疫学研究拠点
森田公一・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金地球規模保健課題推進研究事業（国際医学協力研究事業） ウイルス感染症の診断、疫学および予防に関する研究
森田公一・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金（新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業） 我が国への侵入が危惧される蚊媒性ウイルス感染症に対する総合的対策の確立に関する研究
森田公一・教授	ヤクルト	代表	研究費補助金 デングウイルス受容体の同定
久保亨・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) LAMP 法パネルを用いた小児重症肺炎の迅速診断系の確立とその臨床応用に関する研究
久保亨・助教	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究補助金地球規模保健課題推進事業費 サハラ以南のアフリカにおけるエイズ・結核ネットワーク構築に関する研究
早坂大輔・助教	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 脳炎フラビウイルス感染による中枢神経障害の生体内リアルタイムイメージング解析
早坂大輔・助教	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金（新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業） 海外からの侵入が器具される野生鳥獣媒介性感染症の疫学、診断、予防法等に関する研究

## 特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
森田公一・教授	組み換えウイルスおよびその用途	平成 16 年 10 月 8 日	平成 23 年 1 月 21 日	特許第 4665122 号